

各地の学習会たより

レクリエーション&GWT体験会（北海道）



3月と6月に札幌で「レクリエーション&GWT体験会」を自主開催しました。

参加者は子どもと関わる仕事やレクリエーション協会に所属の方が中心で、ほぼ全員がGWT初体験。

3月は自作の「ひらがなあつめ」、6月は書籍掲載の「トシ君のおつかい」を実施しました。協力して課題に取り組み、振り返りを通してグループ内で起こったことや役割に目を向けました。

参加者からは「振り返りや人の考えを聞くことの大切さを改めて実感した」との声が多く寄せられ、驚くほど多くの気づきが生まれました。

また、私自身もアドバイザーとして学びを深める機会となりました。「もっとGWTを体験したい」という声もあり、次回はGWTのみの体験会を開催する予定です。（川内）

毎年開催！GWT講座（福井）



「人間関係をより豊かに！」のテーマのもと、年3回シリーズの学習会が今年度も始まりました。

第1回目は2026年7月11日（土）、猛暑日に迫る暑さの中9名の参加でした。3名の初参加者のうち2名は20代というフレッシュなメンバーでGWTの学習方法やホスピタリティのゲーム体験を通して、人との関わり方を学び合うことができました。

「紙送りリレー」で一致団結してチームに勝つための知恵を出し合い、シンボルタワーづくりの課題に挑戦して、ルールを守りながら協働作業を行うことの重要性について気づきの多い学習でした。

（大久保）

特別講義 @中央動物専門学校

学校法人中央工学校「中央動物専門学校」愛玩動物看護科3年生64名に向けてGWTによる「コミュニケーションパワーアップ特別講義」が6月5日と12日、午前中3時間プログラムとして提供されました。

今回は、チーム医療の一員として「組織の中での自分の立ち位置を意識し、役割理解と協働姿勢を育成する」「発信するだけではなく、相手の思いを引き出す姿勢を育てる」ことを目的とした講義でした。グループワーク・トレーニングの財の数々は、学生だけではなく、一步引いたところで客観的にご覧になっていた先生方にも、渦中の時には見えなかったクラスの真の姿や学生同士の関係性の死角、発言の傾向が浮き彫りにされ、ショッキングな気づきが沢山あったようです。

今回の特別講義もグループワーク・トレーニングを通して、学生&担任教師&講師のそれぞれが自分の立場における学びを受け取る有意義な講義となりました。（曾我）